



(社)空気調和・衛生工学会九州支部／北九州市立大学／九州大学 GCOE 新炭素資源学 共催

## 第三回 生活環境系シンポジウム 住まいと地域環境から考える健康

共催：(社) 空気調和・衛生工学会 九州支部＋北九州市立大学＋九州大学 GCOE 「新炭素資源学」

日時：2010年12月03日(金) 13:30～17:00

場所：北九州学術研究都市/学術情報センター/遠隔講義室  
北九州市若松区ひびきの2-1

参加費：無料

花粉やハウスダストによるアレルギー問題、SARS や新型インフルエンザによる空気感染問題等、健康に関する社会的な不安が増大しています。特に人生の過半を過ごす住宅やコミュニティの在り方は健康との関係が深く、生涯健康を実現するための重要な要素と云えます。本シンポジウムでは「住まいと地域環境から考える健康」と題し、室内環境からコミュニティまでの生活環境と健康の関係に関する最新の研究事例を紹介いたします。市民・関連業界の方々の積極的なご参加をお待ち致します。

司会：龍 有二 (北九州市立大学 教授, SHASE 九州支部 副支部長)

13:30 – 13:35 挨拶ならびに趣旨説明  
林 徹夫 (九州大学 教授, SHASE 九州支部 支部長)

13:35 – 14:15 室内環境汚染とパブリック・ヘルスーシックハウスからダンプハウスまで  
伊藤 一秀 (九州大学 准教授)

14:15 – 14:55 高齢者の温熱感と、高齢者福祉施設の温熱環境  
姜 燕 (北九州市立大学 エンジニアリング・アドバイザー)

14:55 – 15:10 休憩

15:10 – 15:50 高齢者ための街づくりー斜面住宅地の現状と今後の街づくりー  
福田展淳 (北九州市立大学 教授)

15:50 – 16:30 健康と地域環境・コミュニティの関わり  
白石靖幸 (北九州市立大学 准教授)

16:30 – 16:55 質疑応答

16:55 – 17:00 挨拶  
林 徹夫 (九州大学 教授, SHASE 九州支部 支部長)

お問い合わせ・お申し込みはこちらへ：(社)空気調和・衛生工学会 九州支部  
810-0041 福岡県福岡市中央区薬院 2-9-29 第二プリンスビル 406 号  
TEL 092-781-3066 / FAX 092-781-3029 / Email shaseKn@ryonetsu.co.jp